

家出した人妻を

拾った結果



**バイト先の駐車場で
頂垂れていたのは
密かに憧れていた
人妻の果歩さんだった**



**いつも
明るかった彼女の
落ち込む姿を
見ていられず**

あ
ら
す
じ



**少し強引だと思いつつも
俺は彼女を自宅へと
連れ帰る**



暴カまで
振るわれそうに
なつて……

夫は怒り狂つて
物を投げつけ

その後はもう
めぢやくぢやくに
なつた

逃げ出すしか
なかつたの

豊満すぎる体型を疎まれ 夫に浮気までされて 追い出された果歩さん



あ……ああ

本当に
する気なの？

く!!

怖がらないで
果歩さんは
とても
素敵な女性です

すっかり自信をなくした 果歩さんを見かねた俺は 旦那から彼女を 奪い取ることを決心した



しません！

眠れないなら
もう少し
運動しますか？

なん
果歩さん

夢にまで見た 果歩さんとの 同棲生活が始まる



第1話 『お兄ちゃんいますか?』





お兄ちゃん
いますか？

あのっ……



えっ!?

あつ……
妹さん？
ちよつと
待って
くださいね

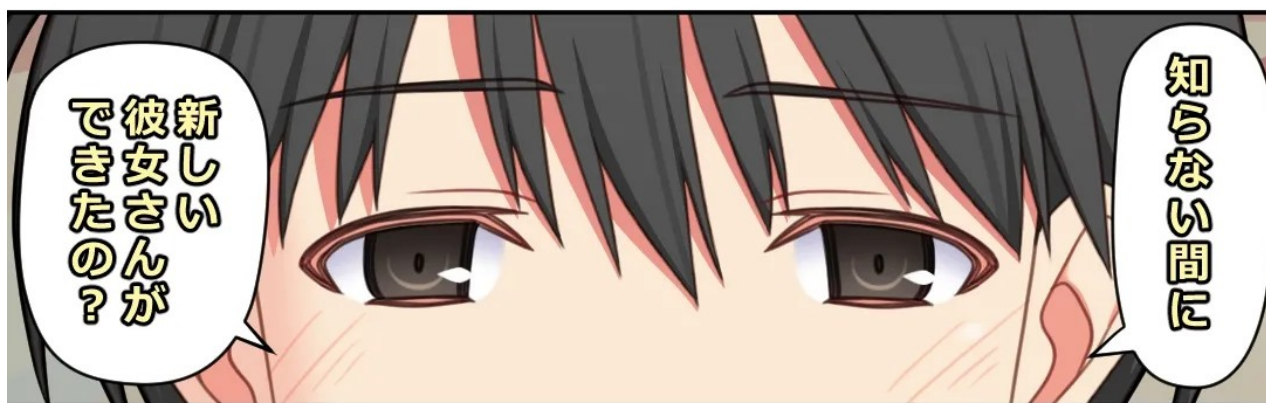
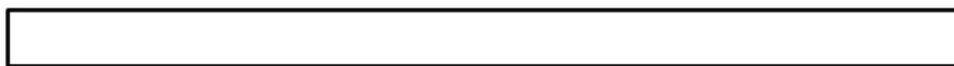


どうか
しました？

宅配じゃなくて

妹さん……
らしくて

パ
ン
パ
ン





そんなに
分かりやすいか？

それに
彼女じゃなくて
結婚したいと
思ってるんだ



重い重い
重ーい重い
重いつ！

そういうの
嫌われるよ？

あれ？

嫌われます？

妹さんの前で
恥ずかしい話を
しないで……



変な兄で
すみません

本気になる
何をさせても
やり過ぎる
性格なんです

親父に内緒に
してもらおうのと
引き換えに

果歩さんと
暮らす事に
なった事情を
聞かせると
妹にせがまれた

行儀良くしてる
場合じゃ
なかったんだ

嫌そうな顔で
距離を取るな

まさか兄が
不倫男だった
なんて……

事情は
理解したけど

それは
冗談だけど
父さんだって
何か察してる
からね？

あゝ

仕事の事や
引越した先の
相談をしたから
かなあ？



またあいつが
やらかしてないか
ちよつと様子を
見てきてくれ

って
頼まれたの

今のところは
黙っておくから

彼女さんの
ためにも
早めに
ちやんとしてよ



果歩さんは
何も悪くない！

あなたが
いるだけで

俺は毎日が
最高に楽しいし
迷惑とは
正反対ですよ



ああ……
もうっ

何もかも
申し訳ない

私のせいで
いるんな人に
迷惑を……





女性の趣味が

いつも同じ

ってことは...

私みたいな
彼女って

何人ぐらい

いました？

私か知るだけで

...
ま、ま、ま

妹さんとの
約束の
影響なのか

私は当事者なのに
夫に会うこともなく

私の知らない内に
離婚協議が着々と
進行しているらしく

弁護士の先生に
全て委任する形に
なっていた

仮にも
夫だつた
相手に対して

とても
無責任な態度に
感じてしまうけど

「果歩さんが
これ以上
傷つく必要は
ありません」と

いつものように
強引に
止められて
しまった

感謝料なんて
どうでもいいから

できるだけ早く
穏便に
別れられたら
それでいい



こんなのはい
只の情けない
現実逃避なのに

嫌な顔を
ひとつせず
全てを叶えて
くれた彼に

私が何を返せると
いうのだろう



今……

ちよつと話をしてもいいかな？

何ですか改めて

果歩さんの話ならいつでも聞きますよ

あらためてお礼をしたいと思います

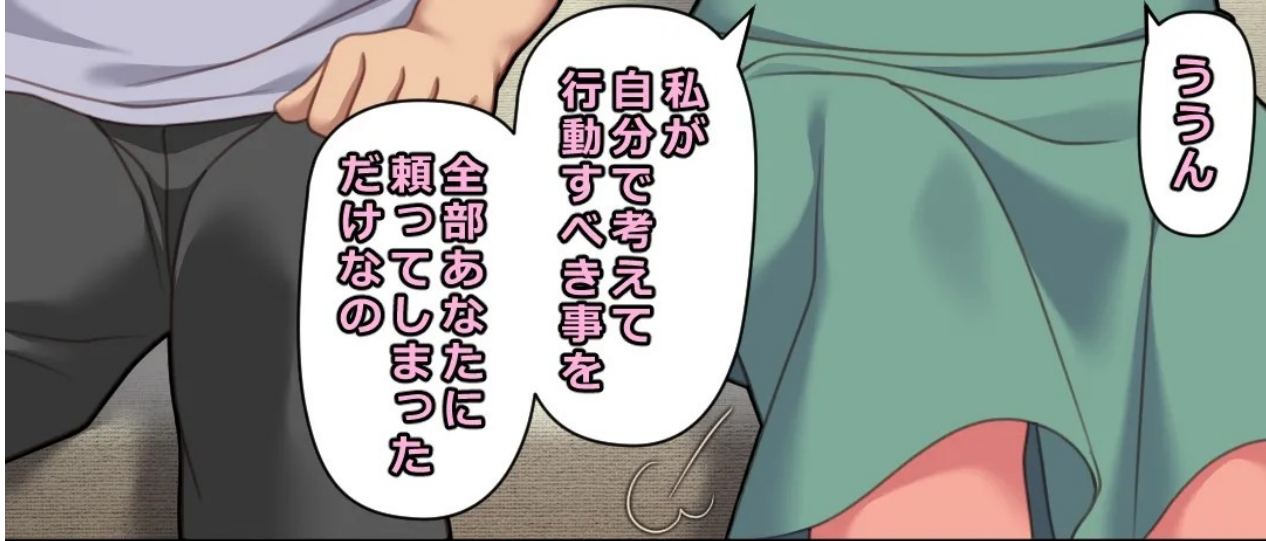
何度も何度も同じことを感謝されても困るわよね

だから今日はお礼の先のご話

離婚協議の話ですか？

やってる事は善意の押し売りつて言うか……

お礼を言われる立場じゃありませんよ



ううん

私が
自分で考えて
行動すべき事を

全部あなたに
頼ってしまった
だけなの



ああ……
違う

ごめんね
いざ話そうと
すると勇気が
出なくて

そっ

そのお……

やつと
気持ちの整頓が
ついたというか

はい



正式には
まだ先だけど

私はこれで
独身に
戻れるのよね

だから……

私のことを
変わらず好きで
いてくれるなら

わ

あ

あ

っ

私を……
恋人に
してください





ええええー!!?

えっ……



恋人じゃ
なかつた!?

ななつ 何!?

急に
大きな声で
出さないで

ま

ま

ま

まっ!

まさか俺!



だだっ

俺達……
愛し合って



恋人になる
……なんて話

一度も
していない
でしょ?

年下の
大学生に
迫られて

断り切れずに
何度も
流された

どうしようもない
人妻だった
って事よ

それだと

家出に
付け込んで
強引に身体を
要求した感じに
なってますん!?

いやっ!
違いますよ!

とにかくっ!

これは私の
けじめみたいなの
なのよ

今の私は
仕事も生活も
ふらふらと
したままで

沢山の問題が
残っていて

他人にも
きつと
理解されない
関係だわ



でも……
それでも
構わないって
覚悟が
できたから

あなたの事を
本気で好きに
なれたの

恋人に……
なつてください



はいっ！
俺だつて
大好きです
果歩さんっ！

ふかふかで
幸せ……

意外にと
果歩さんに
懐いていた



待って待って
待って！

またHなことを
しようとして
してるでしょ

第3話 『恋人同士の初めて』

晴れて
恋人同士に
なったんだし

断る理由も
ないですよ？

恋人同士とか
言っても

いつも通り
じゃない

これから
もつと

恋人らしい事も
いっぱい
しましようね

デートも
しましよう

やっ
ん

さあ..

さあ..



私は今から
デートでも
いいんだけど？

今は
だめです

あつちで
いちゃいちゃ
しましよう



もうっ！

やっぱり
こうなるのね

だって

あんなに
可愛いところを
見せられたら

我慢できなく
なりますよ

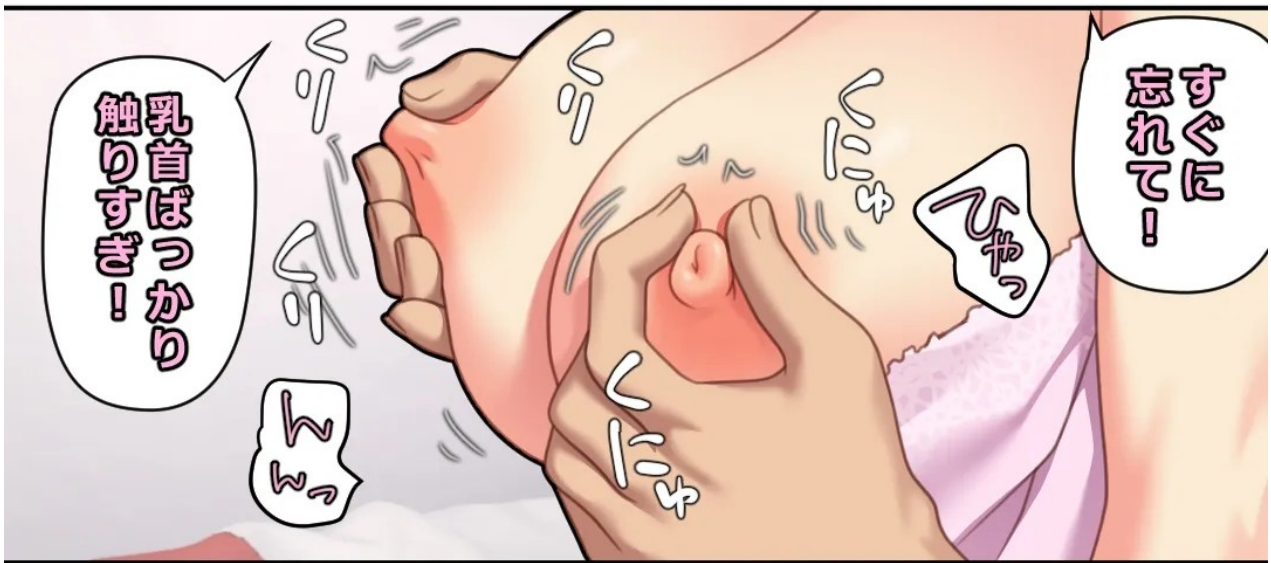


耳まで赤くしながら好きって言うてくれたでしょう？

俺は一生忘れません

まったくどこが可愛いのよ……

むにゅ



乳首ばかり触りすぎ！

すぐに忘れて！

むにゅ

くにゅ

ひゅ



他に希望はありますか？

しどんなHがしたいですか？

優しく……ですね？

最近は敏感だからもつと優しく……

かじ

ググッ

むにゅ





俺の方も準備して貰えますか？

どろりん



まあ……

特にリクエストがないんなら



もうっ！

準備なんて要らないでしょ？

こんな凶暴なサイズになつてるくせに

フェラをしてほしいなら

だっ……

出した後で舐めてあげる

どろりん

どろりん

ちゅ

ちゅ



ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ねっ？

コ
ク
ク



エロすぎると
果歩さんっ！

きやあっ！

待って！
ゴムッ！

ばっ

とさ

まだゴムを
付けて
ないでしょ！？



ごめんね
果歩さん

せっかく
恋人になれたし
初セックスだし

ゴムとか
付けたくない

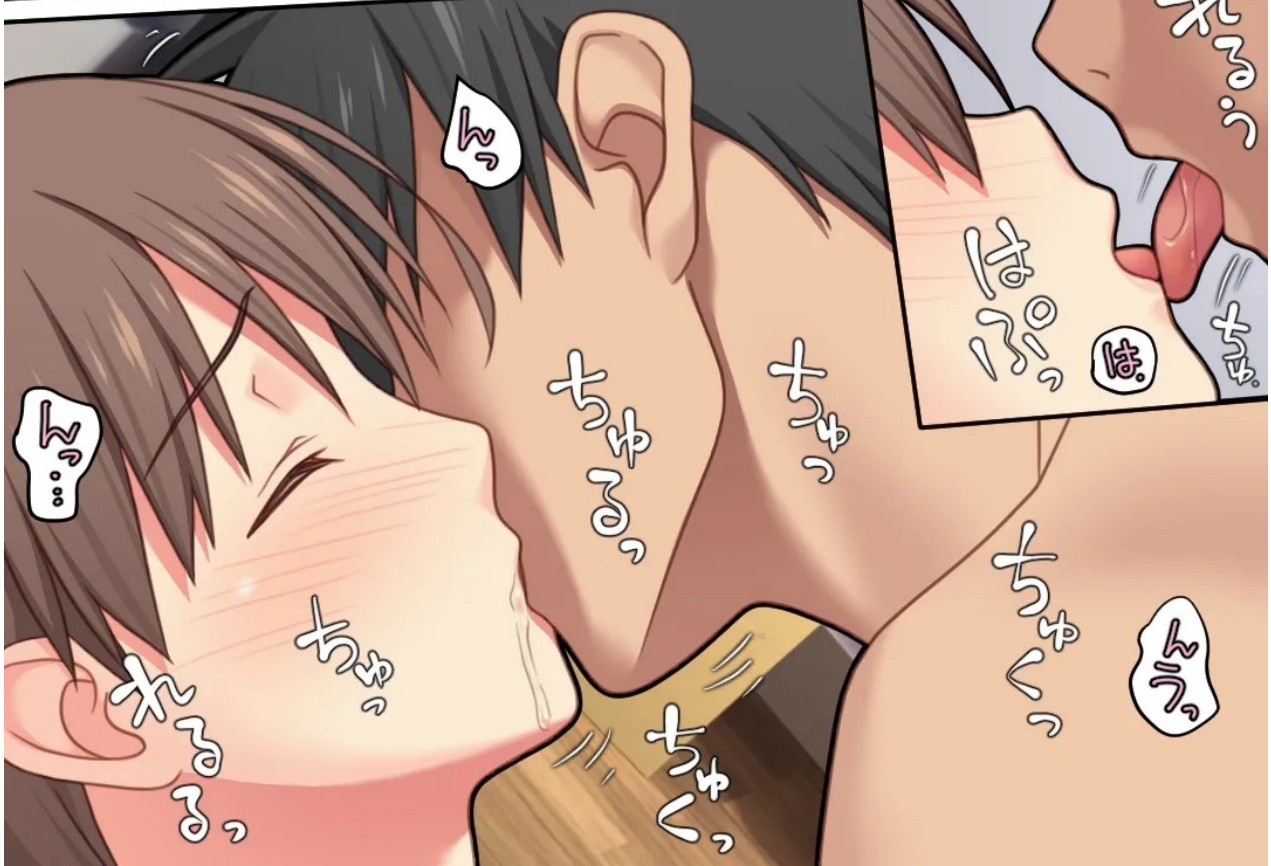
恋人でも
つけるでしょ!?



本当に
待ってえ

私っ……

安全日とか
調べてないから



れろっ

はっ
はっ
はっ

んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

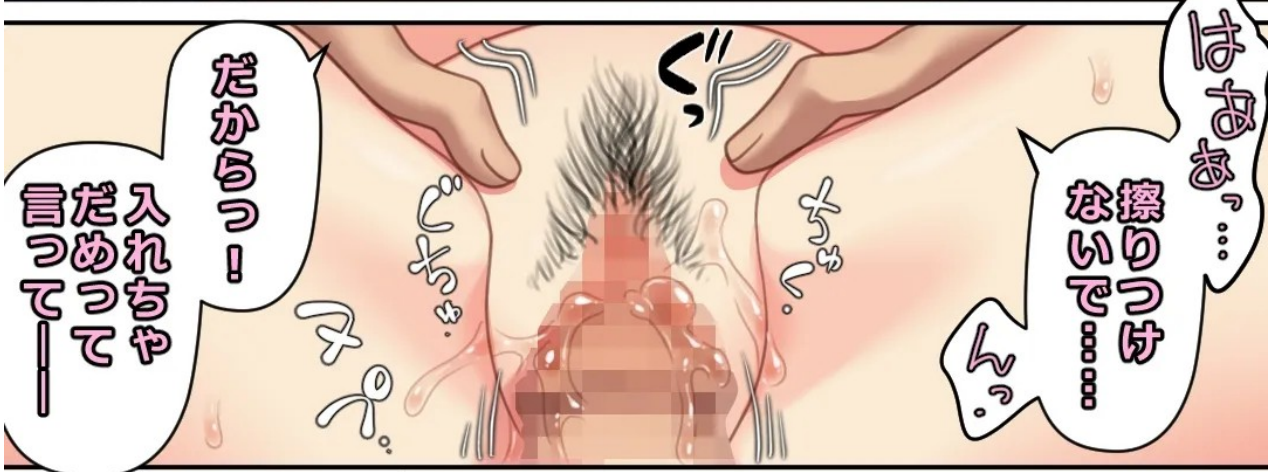
れろっ

んっ



トロ〜
すごく
可愛い
ですよ

は。
は。
は。
表情が
とるけ
きまし
たね



だからっ!
入れちゃ
だめって
言つてー

ははあ...
擦りつけ
ないで...
んっ



あ、あ、あ、あ、あ、あ

ズン
スッ
ズン
ズン



生で
入れるのって

そんなに
気持ちいいの？

は…

この感触…
何度味わつても
頭が痺れます

はま

また生で
入れるなんて

ばかばか…



二度と
ゴムなんて
付けたくら
ないぐらい
気持ちいい
ですよ

気持ちいい
ですよ

そう言う
果歩さんだつて
生のほうが
好きですよ？

なっ…

そんなわけ
ないでしょっ！

ゴムとか生とか
こだわるのは
男の人だけよ

ゴム ゴム

ズロロ



んくっ!

そこまで
変わらないわよ

そっ



少なくとも
果歩さんは

いつもより
気持ち
良さそう
ですよ?



確認して
くださいよ

じゃあ
果歩さんが
自分で
味わって



やだあ
私...これ
好きじゃないの

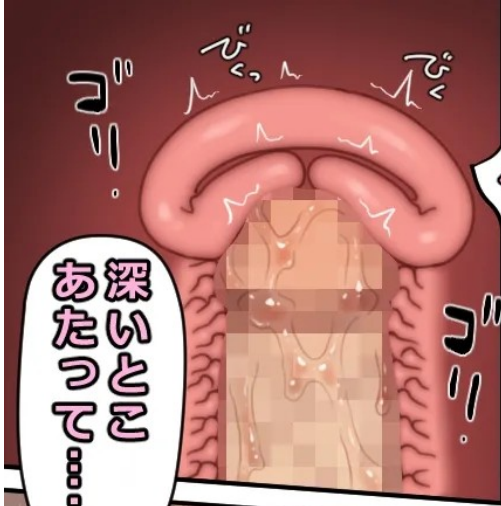
恥ずかしいし
やり方も
よく分からないし

いいんですよ
果歩さんの
ペースで

ゆっくり
動いて
ください

みち

みち



私にペニスなんて無いわよ

深いところあたって……

は

動けない

はあ

んっ

んっ

ぶっぶっ……

果歩さんに騎乗位でして貰えるなんて夢みたいだ

私は全然嬉しくないっ！

はあ

はあ

こんな

自分から求めるみたいなの……

恥ずかしいすぎる……

しゃぶ

しゃぶ



回なんて
押さえていたら
よるめきますよ

果歩さんの
Hな声……

もつと
聞かせて
ください

だって

ぐりゅん
ぐりゅん

奥に
当たる
変な
出ちやうの



はあ

でも

でもっ

隠してないと

生のHで
興奮してるのが
バレちゃう

はあ

そんな
エロい顔
見せられたら

……俺っ!

か

し



急に激しく
しないでっ！

しいや
あ、あ、あ

か
か

ぐ

あ
あ

ほ
ほ

あ
あ

あ
あ

ほ
ほ

ほ
ほ



出す時は
外につ！

太いっ！

待ちなさいっ！

中はだめよ！

一回目なんて
絶対に
濃いんだから

ほ
ほ

あ
あ

ほ
ほ



今すぐ
抜かなきゃ
だめなのに

はぁ

ぐ

ぬちゅっ

どうして私
お尻を
振るのを
止められないの!?

ぬちゅっ

すちゅっ

すちゅっ



果歩さん!

俺……もう

耐えられ
ませんっ!

いっしょほ

あ

あ

出しちゃ
だめえーっ!

私……今
どうして
抜きたく
ないのっ!

あ

あ

いっしょほ

いっしょほ

いっしょほ

いっしょほ

いっしょほ

いっしょほ



おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おまんこ

おまんこ

おまんこ





私が精液を
飲み込んだら
嬉しいの？

やっぱり
こつちを見て
興奮してる



思った通り
ひどい味……

でも

私が精液を
舐め取ったら
きつと
喜ぶよね？

は

んむ

んむ



出したり
なばかり

さつよりも
硬いかも……

全部
舐めとって
あげたいけど

大きすぎて
口には
収まらないわ

んむ
んむ
んむ

んむ

んむ

ちゅ

しゅ



こんなに
おっきいものが

ついで
さつきまで
私の中に

ゴムも
つけて
入って
いた
なんて...

熱い精液を
舐め取っていると

どうしても
中出しされた
感触を...

思い出しちゃう



喉の奥に
引つかかる
ぐらい

べっとりと
濃い精液が

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

今も私の
子宮の中に
残ってる
なんて...

びゅん

びゅん

ぎゅん



絶対に
妊娠しちゃう

ヌル
ルル

ヌル
ル



こんな
凶暴な精液を
何回も中に
出されたら

びい
っ

じゅ
ぽ

ぽ

びい



また
出ちゃうよ

ビクッ
ビクッ

し
し
し
ル



果歩さん
待って……

お掃除フエラ
どこるか

くちゅっ

くちゅっ

びい

くちゅっ

ぢゅっ



待ちません！

お口で
絞り取らないと

また

なっ

生で……

中出し
されちゃう

はあ

わろ

はあ

わろ

ああ……私

好きな人の
おちんちん
だつたら

舐めるの
嫌いじゃ
ない……かも

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

精液なんて
飲みたくないけど
射精されたら
きつと……
嬉しくなっちゃう

じゅぽ

うわあっ!

そんなに
さらたら
本当に出ちゃ……

出してっ!

飲ませてっ!

私のお口で
いっぱい
射精してえっ!

ぶーっ

ぢゅぽ

じゅぽ

果歩さんっ!



相変わらず
すごく
ドロドロ

ドロドロ

ドロドロ

くちゅくちゅ

ドロドロ

ドロドロ

変な気分になるぐらい

いやらしい味がする

思った通りものすごい量の精液

ドロドロ



はぁっ

はぁっ

はぁっ

少しは落ちてくよね？

さすがにこれだけ出せば

あんなに
頑張つて
舐めたのに……

その後も
いつもより激しく
襲われてしまった



いつの間にか

腕杖にも

慣れまわってしまったし

腕の中で

寝てこころ

何故だか

誰に夢を

思ななくなつた

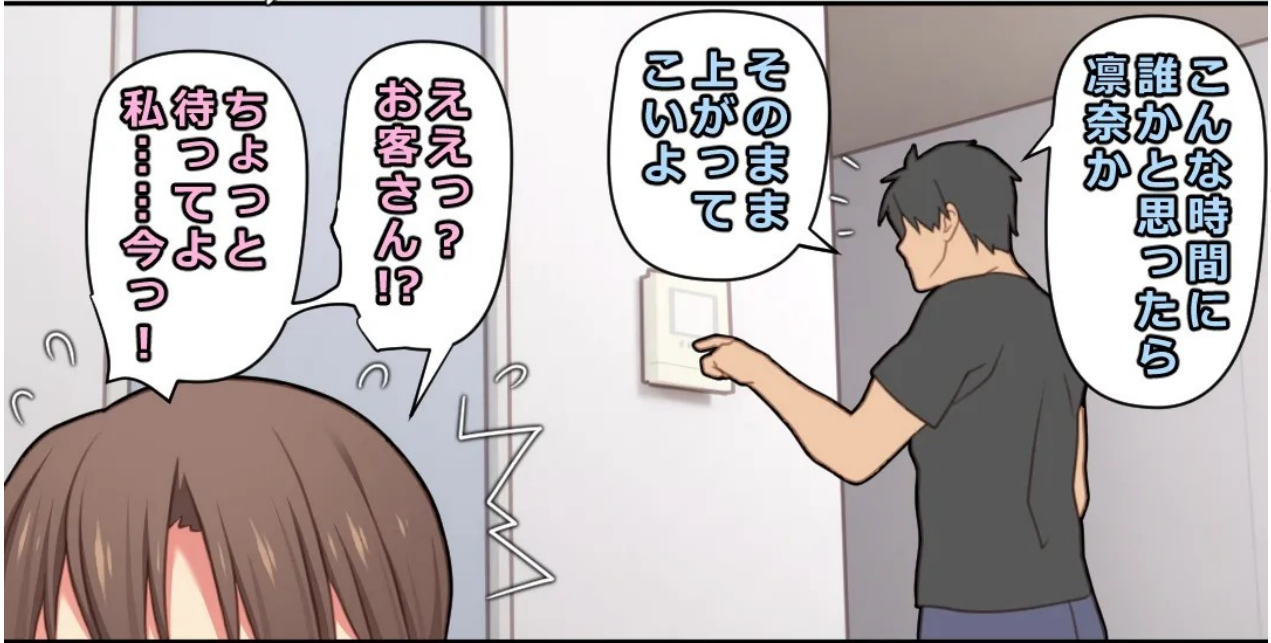


数日後の週末

再び妹さんに
会えるのは
嬉しいけれど

来訪の
タイムングが
最悪だった

第4話 『店員さんがいる』



こんな時間に
誰かと思つたら
凜奈か

そのままで
上がつて
こいよ

ええっ?
お客さん!?

ちよつと
待つてよ
私……今っ!

あ……
店員さんがいる

うっ
いや

これは違うの!

明日から
またパートを
始める事に
したので

試して
着ていた
だけ

えっとね？

店長に事情を
説明したら
隣の支店で

すぐにも
働かせて
貰えること
なつて……

慌てて
説明すると
余計に
怪しくなる
というか……

どうせ
お兄ちゃんが

久しぶりに
制服姿を
見てみたい！

とか
言つた
でしょん

心を読むな



それで
今日は何しに
来たんだ？

単純で
悪かったな

お兄ちゃんって
単純だからね



父さんから
いくつか書類を
預かってたのと

私からは
気の利いた
お土産

お薬とか
肌や髪や爪の
手入れとか

とにかく
お兄ちゃんじゃ
気が利かなそうな
物を色々ね

えっ

そこまで
して貰うのは
悪いわ……



もう半分ぐらい結婚してますからね

ドヤァ



いつ……妹さんにまで何を言ってるの!?



気に入らなくていいですよ

兄は絶対に果歩さんと結婚するって断言してたして



勝手に妹になるな

それなら半分ぐらい私のお姉ちゃんって事ですね

そして俺の許可なく果歩さんに甘えるな



妹にまでヤキモチ妬くの? 独占欲が強すぎて気持ち悪い

果歩さんもう困ってるじゃない



あなた達を
見てると
家族って
いなくて
憧れちゃうの

違うのよ
まあと
ちよつと
気持ち悪いとは
思っただけど
果歩さん!?



私は家族を
捨てて
逃げたから……

たしかに
最低の人
だっただけど



微笑ましくて
羨ましくて
ああ
もう恥ずかしい
私ったら
何を言ってるの

後悔とかじゃ
ないの

あっ!
ごめんさい
こんな暗い話

果歩さんは
家族の定義を
知らないん
ですわね

なんで
急に上から
視線なんだ

幸せな思い出が
たくさんあるの
が残っているの
が家族の条件
なんですよ

戸籍に
入っている
だけじゃ

家族とは
言えません

思い出……

すまし顔で
言われた
その言葉は

不思議なほど
私の胸に
すんと落ちた

だから
本当の家族が
欲しいなら

この変な兄と
可愛い妹と

楽しくて
幸せな思い出を
たくさん作れば
いいんです

まじゅ

うっ

家族に……
なつて
くれるの？

私のことも
構って
くださいね

にーおっ

ふふっ

お兄ちゃん
だけじゃなくて

もうっ……

すぐ
発情しないで！

凜奈ちゃんが
戻ってきたら
どうするのよ

第5話 『制服姿の果歩さんと』

可愛そっぴでしょー！

フキ

そのまま
追い返しますよ



クリアーニングの
パイロンもしてたし
プロ級ですよ！

着替えないと
しわくちゃにな
るでしょ!?



まっ
待ってよ

Hはしても
いいけど

ご飯とお風呂の
後にしない？

だって

それだと
果歩さんが
着替えちゃうし



も〜……



胸まで使って
くれるなんて
積極的なあ
嬉しいなあ

やっぱり
果歩さんも――

む

こういうの……
好きでしょ？

ものすごく
好きですっ！



違うわよっ！

あなたののって
濃すぎるから

今のうちに
少しでも
出して
おかないと

はあっ

孕まされちゃう

果歩さん
すっかり生で
入れる前提で
話してるな……



今では
エロい顔で
パイズリして
くれるなんて

は

はあ

ずっと
憧れてたが
果歩さんが



飲み込みが
早いのね

これで
ホールの仕事は
一通り合格よ



じゃあ
いつぱい
出せるわよね？

そっ
そうなんだ

舌まで使って
くれてるし
ものすごく
興奮します

胸でするなんて
初めてだけ
ちやんと
気持ちよく
出来てる？

ぎゅ



ふんふん...

顔でも
胸でも



胸の間から
弾け飛びそうな
ぐらいい
ビクビクしてる

いっしょ
いっしょ
いっしょ
いっしょ



射精して

好きな
ところだ

おーん

おーん

ごめん
果歩さん！

やつぱり
一番濃いのを
中に注がせて

なんで
そうなるのよっ！

恥ずかしいのを
我慢して
頑張ったのにつ！

あーっ

がし

ゴク
ゴク

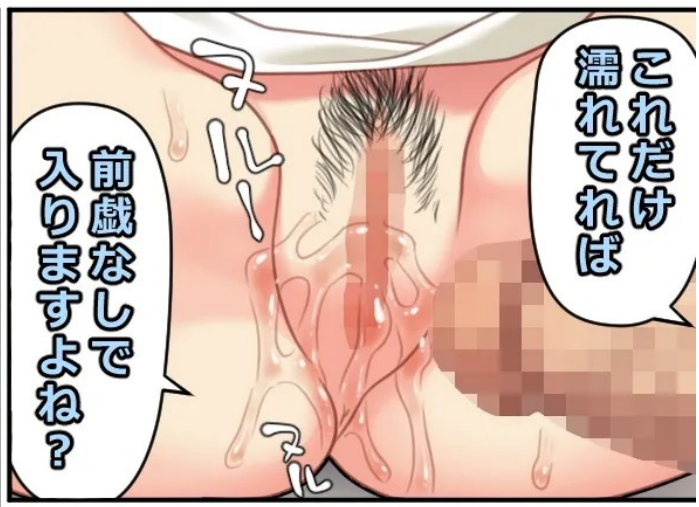




ちょ
ちょっと

落ち着いて!?

無理です
ベッドまで
待てない



これだけ
濡れてれば

前戯なしで
入りますよね?



そんなに
濡れてるわけ



もの凄く
熱いのが

ズ
ズ
ズ

グ
グ
グ
グ
グ

いつきに
奥まで
入ってくる♡



どうしてえ?
いつもより
すつごく
太い……

それはっ!
射精直前
だからです!



そんなに出されても

子宮から溢れちゃうだけなの♡

運びますから
しっかりと抱きついて
ください

まだまだ終わらないですよ

はぁっ

はぁっ



ひゃあっ！
繋がったまま
なんて……

へんなところ
当たって！



ちゅ
ちゅく
あなたに
「寝取ってみせる」
なんて
言われたときは

また変なこと
言ってるな
ぐらいに
思っていたけど

ええ……
俺は本気
でしたよ？





うわあーっ！

もうっ！

可愛すぎるっ！



たとえ
妊娠しても
死ぬ気で
気持ちよく
しますからっ！

そこまでは
しなくていい！

やああっ！

また中で
膨らんでる♡



癖に...
なりそうっ！

はあ

はあ



中出しされた
精液って

すごく
いやらしい
感触で...

ズリッ
ズリッ



これからも
いつばいい
セックスして！
あなたになら
何をされても
いいのっ

うん……♡

癖になるまで
毎日注いで
あげますからね

好きっ！
大好きっ！

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅる、



愛してます
果歩さん

嬉しいっ！

また
イツちやい
そうなの
すごいのが
来る……うが

一緒に
いいのっ！
お願いっ！

中に……
出してえ♡

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ

じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ

じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ

あー

イクッ！

こんなに
すぐに
イっちゃう！

頭が
ぐちゃぐちゃ
になるぅっ！

あー
あー
あー

あー

あー

あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー

あー

出すよ
果歩さんっ！

あー
あー
あー

あー





さらに
数ヶ月の時間が経ち

私たちは本当に
結婚する事に
なつた

真つ白な
ワンピース
なんて
私には
似合わない
でしょう？

いや！

めちやくちや
可愛いです

デートに誘って
くれたことも

この服を
プレゼントして
くれたことも

嬉しいとは
思つては
いるんだけど……

第6話 『公園でデート』

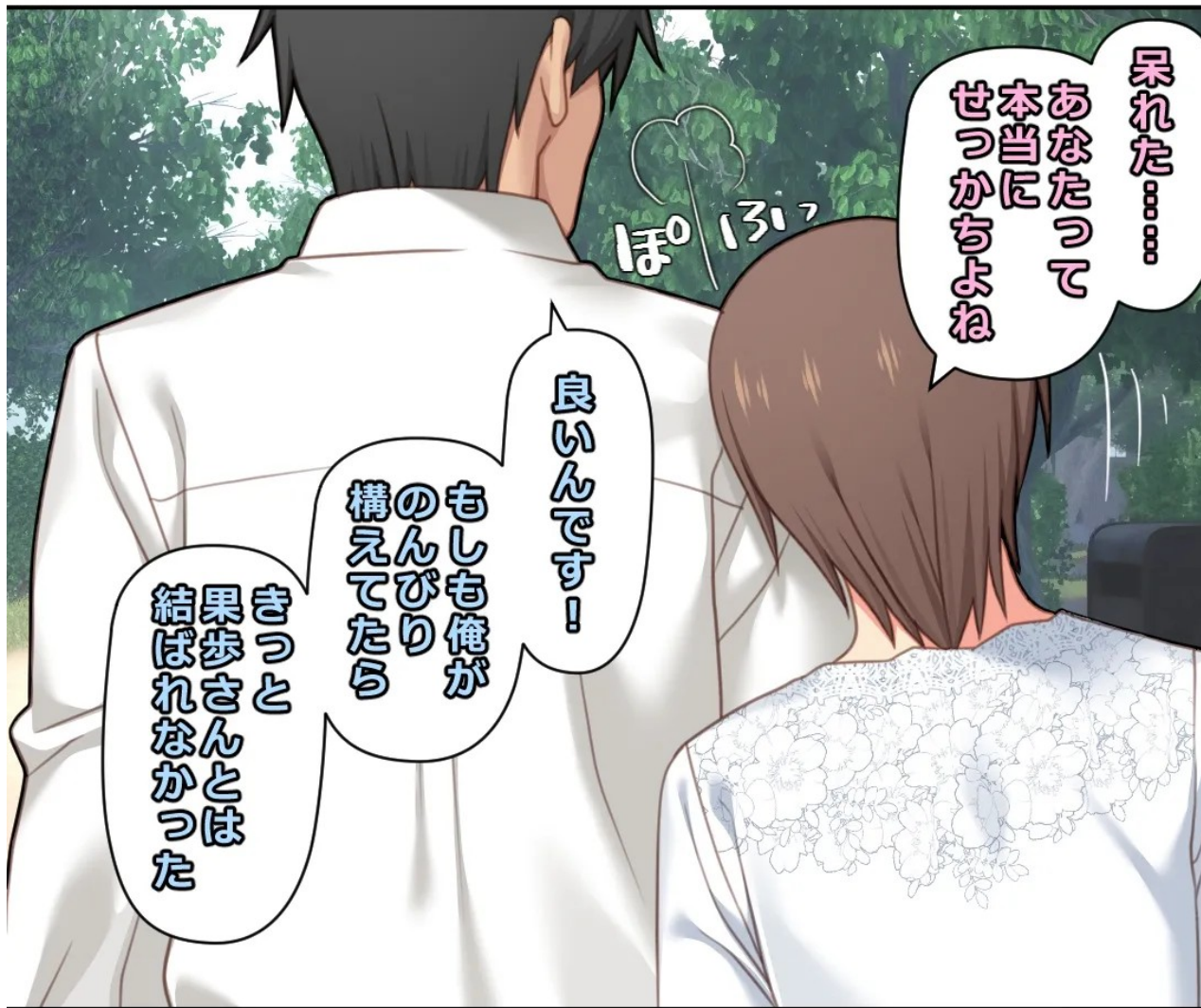




あなたって
そういう
人よね

果歩さんが
ドレス姿は
結婚式まで
見せない
っていうから

待ちきれ
なくて……



呆れた……
あなたって
本当に
せっかちよね

良いんです!

もしも俺が
のんびり
構えてたら

きっと
果歩さんとは
結ばれなかつた

ほいっ



かっ
ばっ

きやあっ!

街中で
何してるのよ!?

俺はあなたを
絶対に
手放しません

これから
夫婦として
家族として

誰よりも楽しく
暮らしましょう

私を
拾ってくれて
ありがとう

私もずっと
愛してる

この生き方が
正しいのかなんて
考えるのは
とつくにやめた

今はただ
幸せな思い出を
作るうと
思っている

— あとがき —

お買い上げありがとうございます
ぱすとGのかまとりぽかりです

家出人妻との
『その後』を描くにあたって
この二人と一緒に暮らすと
どんなことが起こるのかと
かなり悩んだのですが

キスと中出しセックスに
溺れるしかないという
結論にたどり着きました

甘い空気ながらも
ねっとり絡み合う姿を
描いたつもりですが
楽しんでいただけましたか？

お話としては
これで終わりなのですが

どうしても『その先』も
描きたくなって
追加エピソードも
作ってしまいました

これからも
Hなコミック作品を
作っていきますので

サークルフォローやレビューなど
よろしく願いいたします



アキチヤ
シヤ
シヤ

チヤ
チヤ...





お医者さんに
止められてる？

ん？

入れただけで
イッちやうかと
思った♡

本当はもっと
思いつきり
お尻を
振りたいのに

はぁ、

スッ

スッ

スッ



激しくしたり
長時間するの
は
やめたほうが
良いって……

でも
そんなの
生殺しだわ

おまんこが
切なく
なつちやう

ズッ

ん

ズッ

ん

えっ！

いや
果歩さん？

ズッ

ん！





明日から
毎日可愛がって
あげるから

今日は一緒に
イツてよ

やだ...
やだあ♡

もっとうつぱと
したいのじっ!

ぶっしょ

ぶっしょ

ぶっしょ



うんっ!
約束だからね

出して...
精液で
イかせてえ

ああ...
果歩さん

もの凄く
締まってる!
イクよ!

あああああ

ぶっしょ

ぶっしょ

ぶっしょ



あーっ♡♡♡♡♡

ゴッ

イク瞬間...
気持ち良すぎて
おっぱいでちやっただ♡

こんな
愛欲まみれの
相変わらずの
日々だけど

大切な人が
そばに
居るだけで

暖かな
気持ち
私を
満たして
いた

おわり



13!
13!
♡

新しい家族が
産まれましたね

おとうさん...
本当に赤ちゃなが
動いてる... おお...